

十二支シリーズより「酉」

田上 早百合

今年の干支「酉」の篆書に、酉を題材にした印（磁印・陶印）を押した作品です。

「酉」の字源は、もと、酒をかもすつぼの形にかたどり、酒つぼ、ひいて酒の意を表した、のち、酒が「さけ」の意に用いられるようになり、酉は借りて十二支の第十番目に用いる。『新字源』より